ドクターちゃんねる
大牟田天領病院

病院長 興梠 博次
こうろぎ　ひろつぐ

◆ 先生を知る

病院長として 2017 年 4 月に就任しました。生まれと育ちは、宮崎県の高千穂です。高千穂は、九州の中心部に位置し天孫降臨の地であり渓谷も有名で山に囲まれた小さな町です。他方、大牟田は、有明海に面して、世界に接した平地で古代からアジア大陸と交流があったと考えられ、すばらしい大牟田に敬意を払っています。熊本大学卒業後は、熊本大学病院（第一内科）で内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、救急医療、集中医療を学び、最終的には、呼吸器内科を専門としています。36 歳の時にアメリカのカリフォルニア大学・サンフランシスコ校（UCSF）に 2 年間留学しました。その後、熊本大学に帰り、2005 年に熊本大学呼吸器内科の教授に就任し、2017 年に熊本大学を定年退職して本院の病院長として就任致しました。就任にあたり、大牟田・荒尾、そして有明地区の皆様から快く受け入れてもらい、診療も気持ちよくさせていただいていることに感謝しています。

◆ 大牟田天領病院の目標

大牟田天領病院が一流の診療を提供することで患者様と地域のために大きな貢献をすることを目標としています。職員全員で、患者様中心の医療、医療の質の向上のために全精力をかけています。

◆ 診療の時に心がけていること

最新の医療情報を得て、最新の医療を提供することに努力しています。ガイドラインにしたがって診療しますが、個々の患者様から得られる情報を尊重し、その患者様に合った診療を心がけています。また、全職員の能力を引き出しながら診療にあたるとともに、大学病院や超一流の医師の意見も聞きながら診療しています。

◆ 趣味：スポーツと歴史書

ソフトボール、剣道、ヨット、ゴルフ、等をやりました。大学では 4 年間ヨット競技をして、残りの 2 年間は外洋ヨットで佐世保、長崎、甑島、鹿児島、屋久島、種子島、沖縄等、に航海しました。卒業後は忙しくて一度もヨットには乗っていません。ゴルフは 30 年ぶりに再開しました。歴史書は、司馬遼太郎、吉村　昭、塩野七生（ローマ人の物語）等を中心に読んでいます。